

三浦工業株式会社

本社／松山市堀江町 7 〒799-2696

URL: <http://www.miuraz.co.jp>

発行日 2017 年 2 月 20 日

油焚き小型貫流蒸気ボイラ SI-2000AS 型を販売開始 多位置制御、ターンダウン 1:4、ボイラ効率 97%達成！

小型貫流ボイラのトップメーカーである三浦工業株式会社(本社 愛媛県松山市 社長 宮内大介)は、省エネルギーを追求し油焚きボイラでは業界最高レベル^{*}であるボイラ効率 97%を達成した「油焚き小型貫流蒸気ボイラ SI-2000AS」(相当蒸発量 2000kg/h)を開発、2017 年 7 月より販売を開始いたします。

近年、省エネルギー化に対する要求はますます高まり、産業用熱源として広くご愛顧頂いてきました蒸気ボイラにおいても更なる進化を求められております。新開発の SI-2000AS 型は、これらの課題に資する油焚き小型貫流ボイラとして、SIシリーズ従来の特長をそのままに運転効率の向上・省電力化・蒸気圧力安定性・負荷追従性をさらに高めました。

【特長】

(1)エコマイザを改良し、ボイラ効率 97%を実現

高性能エコマイザの採用により排ガスからの熱回収量を向上させ、油焚きボイラ最高レベルのボイラ効率 97%を実現しました。

(2)燃焼ステージの多位置化、ターンダウン比:1:4

従来の 3 位置制御(待機、低燃焼、高燃焼)に制御位置を追加し、多位置制御(待機、低燃焼、中燃焼、高燃焼)を実現しました。また、ターンダウン比^{**2}を 1:2 から 1:4 へと燃焼範囲を拡大したことにより、蒸気負荷要求に対し、安定した蒸気の供給が行えます。低負荷時にはボイラの発停を抑えることができ、プレパージによる熱損失の低減、蒸気圧力の安定性が向上しています。

(3)熱損失低減による運転効率の向上

- 送風ラインに自社開発のダンパモータを搭載し、ドラフト損失を低減
 - 濃縮ブロー^{**4}水を小流量、長時間ブロー制御へ変更し、ブロー熱損失を低減
 - 断熱強化による放熱損失の低減
- 様々な熱損失を低減させ運転効率を向上させます。

(4)省電力化

送風機、給水ポンプともにインバータを標準搭載、自社開発の高効率送風機や水位レベルセンサとの併用により省電力化を推進します。

(5)高乾き度^{**5}99.5%以上を実現

蒸気圧力や燃焼負荷によって刻々変化する適正水位^{**6}に対して、各種センサおよびインバータを用いてきめ細かな水位制御を行うことで、良質な乾き度の蒸気をご提供します。

【主な仕様】

		従来型	新型
		SI-2000VS	SI-2000AS
ボイラ種類		小型ボイラ(多管式貫流ボイラ)	
検査規格		小型ボイラー構造規格	
取扱者資格		事業主による「特別教育」受講者以上	
相当蒸発量	kg/h	2000	
使用圧力範囲	MPa	0.49～0.88	
ボイラ効率 ^{※7}	%	95	97
ターンダウンレシオ	—	1:2	1:4
燃料	—	A重油/灯油	
燃焼制御方式	—	三位置制御 (0%-50%-100%)	多位置制御 (0%-25%-55%-100%)
給水温度	°C	55°C以上	
設備電力	kW	11.75	11.15
ボイラ幅	mm	990	
ボイラ奥行き	mm	2,710	2,690
ボイラ高さ	mm	2,615	

※自社調べ

※1: 排ガスの余熱でボイラの給水を加熱する装置

※2: 最低出力と定格出力の比

※3: ボイラ待機時の自然通風による熱損失

※4: 缶水の濃縮度調整のための排水

※5: 蒸気中に含まれる液体としての水分(水滴)の割合が少なく、良質な蒸気であること

※6: 高乾き度および缶体保護を両立できるボイラ内の水位(液面の高さ)

※7: 負荷率 100[%]、蒸気圧力 0.49[MPa]、給水温度 15[°C]、給気温度 35[°C]



▲油焚き小型貫流蒸気ボイラ SI-2000AS

▼お問い合わせ先

三浦工業株式会社 ブランド企画室

TEL : 089-979-7019 FAX : 089-979-7126

Mail: info_miuraz@miuraz.co.jp